

授業科目	北九州の過去・現在・未来				単位	1		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	CH10601J		
開講年次	2	開講時期	前期	該当DP	DP1-1			
担当教員	戸田 由美							
授業概要	<p>平成という一つの節目を終え、今年から新たに令和3年目を迎えている日本です。北九州もそのうねりのなかで生き続けた尊い歴史があります。街が語る足跡には必ず文化が生まれ、現代社会との共生を余儀なくされる葛藤がある今、どんな課題を抱えているのでしょうか。</p> <p>一方、北九州市は政令都市として、また「日本一子育てしやすい」都市といわれています。北九州市は元気な地方都市です。地域の様々な場で活躍された方々がいらっしやいます。様々な視点から北九州市について考えたり、昔の賢人を思い起こしたりしながら、私たちは、これからどう生きるべきか……この授業は、北九州の過去を知り、現在を理解し、これからの未来を学生の皆さんと一緒に考えていく内容です。講義は7回開講です。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>1、自分で自分の生き方について考えることができる。</p> <p>2、北九州市の歴史を鑑み、更なる発展へと導くことができる。</p> <p>3、地域・社会で活躍する人たちと共に、北九州の成長を理解できる。</p> <p>4、講義内容を聴き取り、レポートとしてまとめることができる。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	50	10	40	0	100	
知識・理解 (DP1-1)			50	10	40		100	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
テーマに基づき、講義内容に加え、積極的に課題に取り組むことができる。 独創的な意見を、根拠を示して説明することができる。				講義の内容の意味を理解し、適切な表現で課題をまとめることができる。 テーマに基づき、自らの意見、感想を述べることができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)

1	テーマ;オリエンテーション 本講義の目的と授業の進め方、達成の目安、評価方法等について 解説する。(戸田)	講義	講義の概要について理解する。	20
2	テーマ;北九州市を考える (担当、谷崎)	講義	講義の概要について理解する。	30
3	テーマ;北九州出身の作家・・・松本清張氏をたずねて (1)(戸田)	講義	講義の概要について理解する。	30
4	テーマ;北九州出身の作家・・・松本清張氏をたずねて (2)(戸田)	講義	講義の概要について理解する。	30
5	テーマ;北九州市を考える (谷崎)	講義	講義の概要について理解する。	30
6	テーマ;北九州市に滞在した森鷗外をたずねて (戸田)	講義	講義の概要について理解する。	30
7	テーマ;北九州のこれからの未来-まとめ 谷崎、戸田	講義	講義の概要について理解する。	30
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	初回の授業(オリエンテーション)で、講義全体の概要を説明する。			
テキスト	必要に応じてプリントを配布する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて紹介される。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	レポートは必ず期限までに取り組むこと。			
達成度評価に関するコメント	出席重視する。積極的受講態度がのぞましい。			

